

令和7年度 第3回 日本診療放射線技師連盟理事会 議事録

日時：令和7年 5月16日(金) 18:30~19:30

会場：Web 開催

参加者 理事長：木暮陽介

副理事長：江田哲男、角田喜彦、中上康次

理事：江藤芳浩、江端清和、界外忠之、菊池克彦、後閑隆之、小林聖子
渋谷敬一、園田優、杣澤路子、高橋俊行、谷本恵子、富田博信
中村勝、中村泰彦、西小野昭人、長谷川雅一、柳澤直樹

監事：田中功

陪席者：芳士戸治義、各地域連盟支部長

司会進行：江田哲男

書記：谷本恵子

(敬称略)

業務報告・周知事項（報告期間：前回理事会～本日）

1. 連名活動報告 木暮理事長

4月15日（火）第46回岸田文雄と国政を語る会に出席

4月18日（金）医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会に出席

4月19日（土）兵庫県臨床検査技師会を訪問

4月20日（日）あぜもと先生を応援する会（山口県）開催

4月23日（水）第9回 JFRT 主催定例勉強会開催

5月1日（金）あぜもと先生を応援する会（東京都）開催

5月12日（月）第5回 MCI（軽度認知障害）に関する勉強会に出席

5月14日（水）第10回 JFRT 主催定例勉強会開催

※（公社）東京都診療放射線技師会会誌に日本診療放射線技師連盟ニュース掲載依頼

2. 会計報告 木暮理事長

会員数は696名（2025年5月15日時点）

2025年度の年会費納入状況は131件、寄付は15件

2024年度の年会費納入状況は472件、寄付は15件

2023年度の年会費納入状況は169件、寄付は21件

※連盟残金：612,553 円（2025 年 5 月 15 日時点）

3. 連盟会員システム報告 角田副理事長

会員数は 696 名、システム利用者 680 名、退会人数 16 名、メール不達 17 名となっている。寄付は 8 名、8 万円となっている。

4. 活動報告 木暮理事長

本日、同時時間帯に「あぜもと君を励ます会」が岐阜県にて開催されているため、代理で木暮理事長から、「あぜもと君を励ます会」の次第紹介ならびに 5 月 7 日時点での畦元先生のスケジュールについて報告がなされた。

5. 日本診療放射線技師会報告 富田理事

上田会長欠席のため富田副会長、江藤副会長から報告がなされた。

- 富田副会長 技師会会合等でも情報共有を進めている。畦元先生と上田会長の顔写真付き名刺を配っている。地方技師会においても、懇談会の際にお願いさせていただいている。6 号巻頭言にて上田会長に“選挙に行こう”という内容で執筆いただいたので、ご一読いただきたい。
- 江藤副会長 5 月 10、11 日に第 74 回日本医学検査学会が大阪で開催され、シンポジストとして壇上にあがった。司会は江端執行理事、来賓として上田会長が出席された。情報交換会に畦元先生も来られた。臨床衛生検査技師会の方々から温かいおもてなしをうけた。情報交換会では上田会長、畦元先生がご挨拶され、全国の臨床検査技師の方々と懇親を深められた。畦元先生から、各都道府県単位でアプローチをする機会を作っていかなければいけないことを危惧されていた。再来月までには機会を見つけて何か活動できないか考えているところである。

6. その他 中上副理事長

臨床検査技師や保育士など、有権者層の総数を考慮すれば、当選に必要な票数は全国に十分存在している。問題は畦元先生の情報が伝わっていないことであり、知っていればという声無くすため、徹底した情報発信が重要である。伝えたのに入れてもらえなかったら仕方がないが、伝えず票が入らないのはもったいない。

各都道府県の支部長による積極的な活動をお願いしたい。広島県内では、衆議院議員や予定候補者の事務所を訪問し、畦元先生のポスター、チラシ、名刺を配布している。

全国で定例勉強会や政治講演を開催している。先月、山口県にて「畦元先生を応援する会」を開催し、臨床検査技師や臨床工学技士の方々から好評を得た。議員を出す必要がある理由を理解できたという反響が多数あり、資料提供の要望もあった。情報を届けられれば支持が得られるという手ごたえを感じている。

今後、鳥取県での打ち合わせ、6月には応援会開催予定、月末には奈良県での講演も予定している。政治の話が苦手な人にも全面的にサポートする姿勢を示したい。目標としては、最低でも3桁の票を獲得できる県を全国に広げていきたい。広島でもWEB1回、参集1回「あぜもと君を応援する会」を開き、広報用チラシを作成した。他県でも同様のツールを提供可能で、希望があれば対応する。

審議事項

1. 連盟役員について 木暮理事長

2024年度連盟理事会4回ならびに2025年度連盟理事会2回の出席率を鑑み、会則第7条、8条、9条に則り、役員変更の承認をお願いしたい。また、それに併せ、現在、連盟HPに記載している役員名簿も修正し、「前日本診療放射線技師会理事」という肩書から職場名に変更したい。

→賛成多数により承認された

2. 次期参議院議員選挙について 木暮理事長

前回第2回理事会では、①SNS拡散、②名刺配布・ポスター掲示、③対面型集会開催、④、Web形式によるタウンミーティング開催、⑤畦元先生のショート動画拡散について承認いただいた。①については、会員システム、定例勉強会、連盟HPを通じて行っており、②もすでに各都道府県に発送済み、⑤についても6研究会、約2000名に広報予定である。課題は③と④であり、特に宮城県、静岡県、九州地域で対面型集会またはWeb形式によるタウンミーティングを開催していただきたい。また、7月6日（日）関東甲信越診療放射線技師会後に開催される決起集会においては、神奈川県、新潟県、茨城県、東京都、千葉県、群馬県、埼玉県、山梨県、長野県、栃木県からそれぞれ10名は集めていただきたい。さらに、7月10日（木）砂防会館（永田町）での決起集会においては、首都圏にて100名は集めていただきたい。東京都40名、埼玉、千葉、神奈川においてはそれぞれ

20 名集めていただきたい。

以上、3 点について審議いただきたい。

あわせて、宮城県、静岡県、九州地区の方にもご意見伺いたい。

- 西小野理事 九州だが、集会に関してどの程度人数を集めればいいのか教えていただきたい。
- 木暮理事長 何名でも畦元先生は伺うとおっしゃっているが、可能であれば、九州地区でどこか 1 か所集まっていただき、50 名以上 100 名ほど集まっていただくのが理想である。どのタイミングで開催するかは畦元事務所と連絡していただき調整していただきたい。開催場所に関しては一任する。
- 中村(泰)理事 福岡県で 6 月 28 日学術大会が開催予定である。そのタイミングで検討を打診することはできると思う。

→3 つの提案について賛成多数にて承認された。

3. その他

Google フォームを活用した推薦状拡散について 渋谷理事

目的は大きく 2 つある。1 つ目は、活動していても、それが 1 票に繋がるかは不明であるが、そこを 1 票 1 票正確に集めていくというところに繋げていくためである。2 つ目は、お願いする側が、“畦元先生を応援してるんだけど、一緒に応援してくれないか”と声かけをするよりは、“実はこういう推薦状っていうのがあるんだけど、そこに書いてくれないか”というようなお願いの仕方の方が、より具体的になり、そこが 1 票 1 票に繋がってくるのではないかということである。“応援してください、いいよ”と口頭でのやり取りと、実際推薦状としてそこに名前を連ねたというところでは大きな違いがあると思う。1 票 1 票集めていくというところの 1 つの案であり、ご検討いただきたい。

- 木暮理事長 Google フォームを活用することは大賛成である。補足として、Google フォームの作成は、畦元事務所をお願いしようと思っている。理事会で改めて承認されたら、来週月曜日の 4 団体連盟の方にもお願いしようと思っている。

→賛成多数にて承認された。

今後の活動

5月19日（月）4連盟団体懇談会

5月23日（金）第5回「日技連/日放連」連盟定期連絡懇話会

今後の予定

第4回理事会：6月16日（月）18:30～

第5回理事会：7月22日（月）18:30～

第6回理事会：10月6日（月）18:30～

第7回理事会：12月9日（月）18:30～

- 界外理事 三重県支部長を界外理事から森田新支部長に交代した。精力的に活動していただき、5月30日、畦元先生励ます会を対面形式で行う予定である。三重県検査技師連盟と合同で開催する予定である。
中日本の方では静岡県が上がっていたが、私の方から連絡をさせていただき、静岡県も活動できるようにお伝えをしたいと思います。
- 山崎支部長 こども保育政治連盟の窓口を教えてください。
- 木暮理事長 畦元事務所が一番把握しているため、相談先を連盟役員及び支部長の皆様にメール連絡する。

理事会総括 角田副理事長

令和7年度第3回日本診療放射線技師連盟理事会総括を述べられた。

以上